

電力量計無停電交換ユニット

 **三機工業株式会社** 東京支社

〒104-8506 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー

TEL 03-6367-7195 FAX 03-5565-5229

三機工業ホームページ <http://www.sanki.co.jp>

環境保全に協力して、再生紙を使用しております。

安全・簡単・安価に交換が可能



このユニットは、電力量計を停電させることなく安全に交換できるようにしたものです。変成器と電力量計を組み合わせた計器で、初回検定から電子式7年、誘導型5年を経過した場合におこなう特別検定で電力量計だけを交換するときに有効です。また、誘導型電力量計と同じサイズとし、既設スペースに導入できるようにしています。

実際の作業では、電力量計とカブラを外してユニットごと交換します。このとき変成器の出力電流を循環させて、異常電圧が発生しないようにする短絡スイッチを設けたこと、配線をカブラでまとめたことが、このユニットの最大の特長です。これにより、変成器二次側の異常電圧発生や感電事故をなくし、誤結線を防ぎ、作業時間も大幅に短縮できます。

主な特徴

Merit 1 無停電にて作業が可能

無停電にて作業ができるので、重要負荷の影響が極力抑えることができます。サーバー電源や実験機器など容易に停電できないものに効果的です。

Merit 2 誤結線の防止

工場で結線・動作試験を実施しますので、誤結線の防止ができます。

Merit 3 簡単・スピーディな交換

簡単な交換が可能になり、一般的な電力量計の交換作業時間の約9割を削減することができます。施工時間が、無停電・停電時間約5分なのでビル管理者様と入居者様の施工日調整時間が大幅に短縮できます。

Merit 4 導入コストの削減

無停電交換ユニットは汎用材の組み合わせなので安価に導入が可能です。導入後の交換工事の工費は1/6に削減できます。

電力量計の交換の理由

電気料金の取引に使用する電力量計が計量法により、検定品の使用が義務づけられており、その検定品は有効期間があり、期間内に交換する義務があります。おもに使用される変成器付電力

量計の検定有効期間は誘導型で5年、電子式で7年です。無停電交換ユニットは、この2回の特別検定の際に無停電で電力量計を交換できる製品です。



一般電力量計との交換作業の比較



無停電交換ユニットの仕組み

充電部をカブラーでまとめ、変成器の出力部に短絡スイッチを設けるシンプルな機構です。交換の際は短絡スイッチを投入して変成器の出力を循環させカブラーごと電力量計を交換します。以上により、2つの大きな問題を解決しました。

1. 充電部が露出し感電や地絡、短絡事故発生の防止
2. 変成器の出力開放による異常電圧発生の防止

